

# 人とペットが幸せに暮らせる社会を 野性の猪・鹿肉を活用した ドッグフードで農林被害対策！

UGペット



同社開発の「ZEN」に、野生の猪・鹿肉を使ったフードがラインナップ

ように管理できないため品質保全や安定供給が難しく、有効な活用方法が限られていた。そのため、農林被害を抑えるべく捕獲されたほとんどの個体は廃棄せざるを得ないのが実態である。

同社が企画開発したZENは天然の酸化防止剤を配合し、水分値の調整などを行うことで賞味期限を延ばし、一定期間ストックすることが可能となった。これにより、商品を安定的に供給することができるようになり、新たな有効活用の一手として期待されている。

平成16年創業のUGペット（川崎市多摩区登戸、吉武雄史社長、044・931・4646、<https://www.ugpet.co.jp/>）は、ペット

フード・用品の通販サイトやペットショップの運営、ペットフードの企画製造といったペット関連事業を行っている。

平成28年に発売したオリジナルドッグフード「ZEN」※は、魚を原料とした商品だったが、平成29年からは、衛生的に処理された野生の猪や鹿の生肉を有効活用した商品も新たにラインナップされている。

同社が、これらの製品開発を手がけるようになった背景には、日本国内において野生動物による農林被害が増え続けている現状がある。野生動物である猪や鹿は、時期によって脂の乗りが異なったり、個体の大きさにばらつきがあるなど、家畜の

今後は、キャットフードの開発の他、越境ECによる海外への販売も計画している。

ご興味ある方は、ぜひとも当ホームページにアクセスいただき、ご連絡お願いいたします。

※「ZEN」はUGペットの日本における登録商標です。



ショップやホームページからもお求めいただけます